

令和4年度第4回美祢警察署協議会会議録

開催日時	令和5年2月14日（火） 午後3時33分から午後4時47分までの間	
開催場所	美祢警察署3階 講堂	
出席者	協議会	安藤会長、石田副会長、山田委員、高山委員 計4人
	警察署	署長、次長、会計課長、刑事生活安全課長、地域課長、 交通課長、警備課長 計7人
議題	1 所管事項説明 2 諮問事項 「地域に密着した警察活動の推進」	
1 会長挨拶 <p>本日は、今年度4回目の協議会だが、私と副会長は最後の協議会となる。3期6年という期間であったが、その間、協議会ではうそ電話詐欺被害の話題が多く取り上げられ、その被害額の大きさに驚き、なぜこのようなことが起きるのか説明を受け、協議会メンバーとして大変役に立った。</p> <p>今年は、特殊詐欺グループの事件が頻繁に報道され、“ルフィ”と名乗る指示役が、フィリピンの収容施設からスマホを使い、SNSを利用して日本で金に困っている若者を実行犯として募り犯罪を行わせていたということで、大変驚いている。インターネットが普及し、犯罪のグローバル化が進む中、警察には、事件の全容解明に向けて、しっかりと調べてほしい。</p> <p>最後に、コロナ以前は協議会後に懇親会を開催し、協議会の場では話せなかった本音を語ったことが思い出される。また、自宅が警察官舎と同じ方向であり、懇親会後も、警察幹部の方々と歩きながらいろいろな話をしたことが懐かしく思い出される。</p> <p>出席者の方々は、重要なポジションを担っておられることと思うが、40歳から60歳代の働き盛りに病気のリスクが高まるので、日頃から健康管理に努めていただきたい。</p> <p>それでは、本日も委員の皆さんには忌憚のない意見をお願いします。</p>		

2 署長挨拶

(省略)

3 所管業務説明

令和4年中の業務推進状況について、以下の項目に沿って説明した。

- (1) 効果的な犯罪抑止対策の推進状況
 - ア 刑法犯の認知・検挙状況等
 - イ うそ電話詐欺の発生状況
 - ウ 人身安全関連事案の対応状況
- (2) 地域安全活動等の推進状況
 - ア 地域安全活動の推進状況
 - イ 110番対応状況等
- (3) 交通事故抑止対策の推進状況
 - ア 交通事故発生状況
 - イ 管内の交通事故の特徴等
 - ウ 交通事故抑止対策の状況
- (4) G7広島サミットに向けた対策の推進
 - ア G7サミットとは
 - イ G7広島サミット等の開催日程
 - ウ 警察の取組

4 諮問事項

「地域に密着した警察活動の推進」について説明した。

【所管業務・諮問事項に対する質疑等】

(委員)

“なしごぼう劇団”の素晴らしい寸劇を見せていただいたが、こうした警察の地道な広報が若い世代にも伝わるといいと思っている。企業も含め、SNSの活用が求められている中、県警でもSNSを活用していることを最近知ったが、SNSを活用した情報発信について、警察署単位でも検討しているのか。

(署長)

県警察では、若い人向けにインスタグラムやユーチューブを活用して各種取組や警察官募集などの情報発信をしている。また、警察署独自で寸劇などを配信している署もあり、当署でも幅広く警察活動を周知するために、SNSの活用について検討していきたい。

また、委員に見ていただいた“なしごぼう劇団”については、コロナ禍で一時期中断していたが、各種会合も開かれる状況になったことから再開したものである。主に、高齢者や小さい子供たちが集まる会合等の場において、犯罪被害防止や交通事故防止などの情報発信を行っている。

(委員)

“なしごぼう劇団”の寸劇を見て、それまでの諮問事項の説明を忘れるくらい衝撃を受けた。今回は、うそ電話詐欺被害防止が題材であったが、何種類くらいの題材を用意しているのか。

(地域課長)

交通事故防止等4種類程度を用意している。

(委員)

うそ電話詐欺などは、手口が巧妙なので、こうした寸劇で手口等を紹介してもらえれば、見る側には分かりやすいと思う。また、寸劇のようなアナログとインターネットなどのデジタルを融合させれば、より理解が深まると思う。

寸劇は、準備や練習に時間がかかり大変であると思うが、素晴らしい活動だと思うので、今後もぜひ続けてほしい。

(委員)

寸劇をされた方々は、声色を変えるなど工夫しており、大変楽しく見させていただいた。コロナ禍で一時期中断していたということであるが、いろいろな場所で行ってほしいと思う。

劇団は、秋芳、美東地域の駐在所員で構成されているが、美祢地域でも寸劇をやってもらえるのか。

(地域課長)

要望があれば派遣する。

(委員)

児童クラブの見守り活動で、小学校から公民館まで児童と一緒に歩く機会があるが、その際、地元の駐在所員も一緒に警戒を行っており、児童とあいさつを交わすなど、顔の見える関係ができており、児童の安全・安心につながっていると感じている。こうした地域に密着した地道な活動は、ぜひ今後も続けてもらいたい。

(委員)

劇団があるのを今回初めて知ったが、もっと広めてほしいと思った。

寸劇の内容で、被害者が騙されて振り込むまでの手口をもっと具体的に分かりやすく取り入れると臨場感が出るのではないかと感じた。

5 その他

次回（令和5年度第1回）協議会は、改めて日程を調整し、開催日を案内する。